

実践！ハラスメント・内部通報調査のノウハウ

～具体的事例をもとに、調査の流れと質問法のノウハウを伝授～

講師 **宇賀神 崇** 氏 う が じ ん た か し 宇賀神国際法律事務所
弁護士（日本・ニューヨーク州）元香港登録外国弁護士

日時 2025年8月8日（金）午後1時30分～午後4時30分

■このセミナーは会場受講または Zoom 受講のいずれかを選択いただけます。（1週間動画配信あり）

■当日のご参加が難しいお客様には、後日動画を配信できます（2週間）。日程指定も可能です。

昨今の公益通報者保護法の改正により、公益通報への調査等を行う公益通報対応業務従事者を置くなど必要な体制を整備する義務が新設されたほか、内部通報への不利益取扱いに刑事罰が科される改正も議論されており、業務従事者に対する研修の必要性が高まっています。内部通報されるケースの多くはハラスメント事例ですが、ハラスメントに対する世間の目がますます厳しくなる中、ハラスメントの通報が特に増えています。内部通報窓口を担う方々の調査の負担は、年を追うごとに大きくなる一方です。

しかし、内部通報の調査をするにしても、どのような流れで調査をするのか、ヒアリング対象者をどの順番で、どのような質問を投げかけてヒアリングするのか、ヒアリング以外にどのような資料を収集すべきなのか、調査結果としてどのように事実の有無を確定していくのか、といった実践的ノウハウの研修を受ける機会はほとんどないのが現状です。とりわけ、ハラスメント事例の場合には、被害者・通報者も加害者とされた従業員も感情的になっていたり、客観的な資料が乏しかったりして、事実の確定はおろか、調査の実施自体に苦勞することも多いのが現状ではないでしょうか。

そこで、本セミナーでは、ハラスメント調査案件に数多く携わってきた弁護士である講師が、具体的事例をもとに、ハラスメント・内部調査の流れや、ヒアリングの順番や質問の方法、事実認定の方法などすぐにでも実践できる調査のノウハウを伝授します。

第1部 ハラスメント・内部通報の基礎知識

- ・セクハラ の定義は？どこからがセクハラか？
- ・パワハラ の定義は？どこからがパワハラか？
- ・新しいハラスメントの類型ーマタハラとは？S0JI ハラとは？
- ・改正公益通報者保護法対応

第2部 具体的事例で考える調査のノウハウ

1 ハラスメント・内部通報の調査の流れと心構え

2 仮想事例 ①セクハラ

- ・初動対応
- ・通報者ヒアリング
- ・通報対象者ヒアリング
- ・事実認定
- ・処置の検討

3 仮想事例 ②パワハラ

- ・初動対応
- ・通報者ヒアリング
- ・目撃者ヒアリング
- ・通報対象者ヒアリング
- ・事実認定
- ・処置の検討 など

【講師紹介】

あらゆる人事労務案件に長年取り組む。人事労務の実務経験、海外での勤務経験から、オーソドックスな人事労務案件のみならず、最近では「フリーランス」や「越境ワーク」といった先端的な働き方の課題にも取り組む。このほか、中国・香港法務、国際紛争、各種訴訟業務等、幅広い企業法務に従事。2010年東京大学法学部卒業、2012年東京大学法科大学院修了、2016年中国対外経済貿易大学高級ビジネス中国語課程修了、2019年米国ジョージタウン大学LLM修了、2019年香港の法律事務所 Gall Solicitors 執務、2023年東京簡易裁判所非常勤裁判官。

『労働事件ハンドブック改訂版』『フリーランスハンドブック』（いずれも労働開発研究会）、『実務フロー順でわかるフリーランス法への対応』（中央経済社）、『雇用調整の基本』『働き方改革時代の規程集』『退職・再雇用・定年延長』（いずれも労務行政、共著）、『香港国家安全維持法のインパクト』（日本評論社）ほか著作多数。人事労務、フリーランス、越境ワーク等に関するセミナー多数。

※録音・ビデオ撮影はご遠慮下さい。

■主催 **経営調査研究会**
■後援 **金融財務研究会**
<https://www.kinyu.co.jp>

Facebook : <https://www.facebook.com/keichoken>
Twitter : <https://twitter.com/keichoken05>
Blog : <https://www.kinyu.co.jp/blog/>



開催日

2025年8月8日(金)
13:30~16:30

会場

茅場町・グリーンヒルビル
金融財務研究会本社 セミナールーム

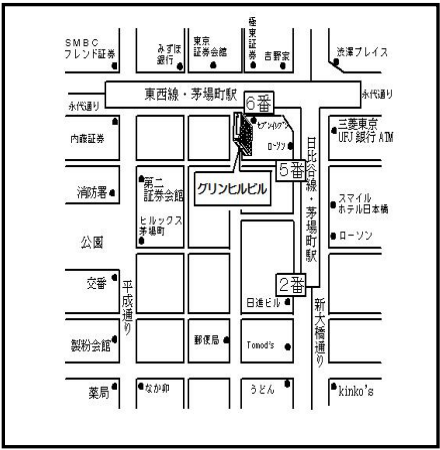
東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8

TEL 03-5651-2030

地下鉄東西線・日比谷線 茅場町駅

6番出口より徒歩1分(開場は開演の30分前です。)

【Zoom 受講の場合】インターネットに繋がる
パソコンがあれば、どこでも受講できます。当日のご参加が難しいお客様には、録
画した動画を後日配信することが可能です。



参加費

1名につき35,800円(消費税、参考資料を含む)
1社2名以上同時に参加お申込みいただいた場合、お2人目から1名につき
31,000円。追加申込みの場合はその旨ご記入下さい。

申込先

経営調査研究会 ホームページ <https://www.kinyu.co.jp/>
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8 グリーンヒルビル
TEL 03-5651-2033 FAX 03-5695-8005

申込方法

上記ホームページの申込欄からお申し込み下さい。参加申込書を FAX 又は郵送い
ただいてのお申し込みも承ります。折り返し受講証と請求書を郵送致します。参
加費は下記の普通預金口座に開催日前日までにお振込み下さい。(但し経理の都合
等で間に合わない場合は、ご連絡いただければお待ちいたします。)クレジットカード
ご利用の場合は、質問欄にその旨をご連絡下さい。参加費の払戻しは致しま
せんので、当日ご参加になれない場合は、代理の方のご出席あるいは当社および
金融財務研究会主催の他のセミナーへのお振替をお願いします。(但し新しいセミ
ナーの参加費との差額が2,000円以上の時は差額をお支払いいただきます。ま
た、振替は1年以内をお願いいたします。)
ご記入いただきました個人情報(株)経営調査研究会のために使用させていただきますが、漏洩などが
ないよう最善の予防、是正に努めます。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

普通預金 口座名 (株)経営調査研究会

三菱UFJ銀行 八重洲通支店 0602180 三井住友銀行 東京中央支店 3207281
みずほ銀行 京橋支店 1813877 三菱UFJ信託銀行 日本橋支店 1979947
◇クレジットカードは Visa、Mastercard、American Express、JCB、Diners Club、
Discover がご利用いただけます。

切らずにこのままお送り下さい

実践! ハラスメント・内部通報調査の
ノウハウ
【会場または Zoom】 8/8

FAX 03-5695-8005

◆参加申込書◆

2025年 月 日

下記に✓を入れてください。 ☐会場受講 ☐Zoom受講 ☐後日配信 弊社からのお知らせ、メルマガの送信を ☐受信する ☐受信しない 講師へのメールアドレス開示に ☐同意する ☐同意しない クレジットカードをご利用の場合は下記に✓を入れて下さい。 ☐クレジットカード利用 セミナーコード 2195 (Law-k252195)	会社名	TEL FAX		
	所在地	E-Mail		
	参加者ご氏名	〒		
	部課名			
	部課名			
	部課名			
	部課名			
書類送付先 (同上的場合記入不要)	ご担当者 TEL	部課名 FAX		

お申込の翌日には「受講証・請求書」を発送しておりますが、お手元に届かない場合は、弊社までご連絡下さい。